

山口市ピッコロ療育センター 児童発達支援 支援プログラム

作成日 令和6年9月1日

事業所理念	<ul style="list-style-type: none"> ・山口市の子どもの育ちを見守り、早期からの発達支援を目指す。 ・様々なあそびを一緒に楽しむなかで、集中力やコミュニケーション、体幹など生活に必要な力を育む。 		
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが生き生きと活動する姿を願い、親子療育を基本としてことばや全体的な発達を支援していく。 ☆個別の療育 <ul style="list-style-type: none"> ・子どもと1対1でねらいに応じた活動をするなかで気持ちの切り替えや運動面など全体的な発達を支援する。 ☆小集団の療育 <ul style="list-style-type: none"> ・仲間と一緒に活動するなかで、ルールを理解や関わりなどを支援する。 		
営業時間	9時00分から17時00分まで	送迎実施の有無	なし
支 援 内 容			
発達支援 【健康・生活】	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣の獲得に向けて指導のなかに日常生活に必要な基本的生活動作を繰り返し取り入れる。 ・自分で行うことが増えるように個の様子に合わせて方法や量、声かけの仕方などを変えていく。 		
発達支援 【運動・感覚】	<ul style="list-style-type: none"> ・あそびのなかに感覚刺激を取り入れる。 ・個の様子に合わせて粗大運動、微細運動を行い、体幹を鍛えたりバランス感覚や手先の操作性を高めたりする。 		
発達支援 【認知・行動】	<ul style="list-style-type: none"> ・本児のやる気を大切にして、内容や量などを工夫しながら取り組めるあそびを増やしていく。 ・順番やルールを受け入れやすくなるように一緒に活動に取り組む。 		
発達支援 【言語・コミュニケーション】	<ul style="list-style-type: none"> ・あそびを通してことばの獲得を目指し、必要なコミュニケーションがしやすくなるように促す。 ・個に合わせて声かけの仕方やタイミングなどを変える。 ・相手に意思を伝える場面を設定する。 ・発音が不明瞭な場合には、口腔機能を高めるあそびを行う。 		
発達支援【人間関係・社会性】	<ul style="list-style-type: none"> ・じっくりと指導員や保護者などと一緒にあそぶことで、周りに目を向けたり、相手を意識してあそぶことが増えたりするように促す。 ・個の様子に合わせて難易度や量を変えながらルールのあるあそびも楽しめるようにする。 ・仲間と場や物を共有したり、関わったりする経験が持てるように必要に応じて仲介する。 		

移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育園、幼稚園を訪問して見学、懇談をする。共通理解を深めて社会生活がしやすくなるために必要な支援を行う。
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家族に関わってもらうなかで、個の理解を深めやすくなるようにしていく。その都度、対応を一緒に考えていくことを行う。
地域支援・ 地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市役所や各機関と連携して支援する。 ・ 就学説明会の開催や小学校見学などを行い、就学に向けて保護者と一緒に検討する。
職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修に参加して療育の向上に努めている。 ・ 小学校、保育園、幼稚園などと情報を共有し、療育の参考にしている。
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 親子で楽しむ行事（おやこ遠足、おやこ指導、運動あそび、クリスマス会、年長児を送る会） ・ 保護者向けの行事（療育講座、親さんと語る会）